

16 図書館の充実

①施策の展開	学習環境の整備・充実	課名	中央図書館
②取組概要	<p>子どもの読書活動推進のため、ボランティアとの協働・学校園との連携を進める。また、利用者へのサービスの向上を図るため、蔵書やeブック⁽²⁸⁾などの電子情報の充実に努める。</p> <p>読書環境の向上のため、図書館施設の整備・充実に努める。</p>		
③構成取組	<p>(1) 利用者サービス事業</p> <p>(2) 読書普及啓発事業</p> <p>(3) 資料収集・保存事務</p> <p>(4) 障害者・高齢者・多文化サービス事業</p> <p>(5) 図書館施設管理事業</p>		

④取組計画	<p>(1) 図書館蔵書の充実に努めるとともに利便性の高いサービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (仮称)駅前図書館設置に係る準備作業として、設計業務委託等を実施する。 <p>(2) 市民との協働、学校園との連携を図りながら子ども読書活動を推進する。また、各種講座・イベントを通じて利用者の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市制施行 60 周年記念事業「音楽の絵本」を開催し、図書館利用者の拡大を図る。 <p>(3) 資料の収集・保存事務を推進する。</p> <p>(4) 障害者・高齢者サービスの充実に努める。</p> <p>(5) 障害者・高齢者の読書環境充実に努める。</p>		
-------	--	--	--

⑤取組実績

(1) 多様化する市民の資料ニーズに応えるため、図書館蔵書の充実を図った。また、インターネットによる予約受付を推進することにより、利便性の向上を図った。

- ・（仮称）駅前図書館設置に係る準備作業として、設計業務委託等を実施した。

<蔵書冊数> (単位：冊)

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
受 入 数	購入数	28,653	29,765	29,449
	寄贈数	984	995	1,208
	合計	29,637	30,760	30,657
蔵書累計		429,036	449,609	454,633

※ 点字図書・視聴覚資料を含む

<貸出冊数> (単位：冊)

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
中央図書館		737,947	700,978	677,700
東図書館		265,331	289,005	296,798
分室		144,814	145,317	147,667
移動図書館		24,997	21,832	19,235
総計		1,173,089	1,157,132	1,141,400

※ 分室は西北・南・東北・西南 4 分室の合計冊数

<インターネットでの予約サービスの状況> (単位：冊)

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
予約受付数		167,687	174,455	174,714
内ネット		45,869	49,471	61,437
予約数		(27%)	(28%)	(35%)

(2) 子ども読書活動推進の一環として、赤ちゃんに絵本を贈ろう事業を実施している。

- ・ 早期教育の観点から、赤ちゃんに絵本を贈呈する時期を従来の「1歳6か月児健診時」から「4か月児健診時」に移行した。

<子ども読書活動推進事業実績>

事業名	開催回数	参加者数/贈呈数
子ども読書活動推進啓発講座	12回	延べ484人
絵本と子ども どんな絵本よもうかな	12回	100人
絵本で子育てにこにこ赤ちゃん	12回	220人
保育所でのブックスタート	36回	2,330人
絵本を贈ろう事業（1歳6か月児）	36回	1,762冊
絵本を贈ろう事業（4か月児）	36回	1,945冊

- ・ 「寝屋川市子ども読書活動推進計画」（平成18年3月策定）は、平成23年度で終了した。子どもの読書環境を一層整備するため、引き続き、学校・幼稚園・保育所等への団体貸出用図書の利用を促進する。

<団体貸出の貸出冊数>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
貸出冊数	48,573冊	52,225冊	43,681冊
学校園所	53校園所	55校園所	49校園所
家庭文庫の団体数	1団体	1団体	1団体
地域文庫の団体数	7団体	7団体	5団体
その他の団体数	55団体	65団体	62団体

※ その他の団体とは、留守家庭児童会や読書関係の市民団体で学校園は含まない。

<主な子ども向け講座・講演会等参加者数>

講座名	参加者数
としょかんまつり	2,350人
絵本タイム	3,884人(256回)
おはなしの入門講座	138人(5回)
子どもの本に関するワークショップ	63人
読み聞かせ講座	31人(3回)
児童文学講演会	60人
地域講座	89人
春「子ども読書の日関連行事」	57人
秋「子ども読書週間行事」	48人

<講座・講演会等参加状況>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
実施回数	192回	277回	324回
参加者数(児童)	5,178人	7,175人	9,604人

- ・平成23年度は市制施行60周年にあたり、記念事業の一環として、よこはま動物園ズーラシアンの演奏者による「音楽の絵本」を開催し、低年齢層を中心に読書普及の啓発を行った。

<主な一般向け講座・講演会等参加者数>

講座名	参加者数
「音楽の絵本」	850人
スプリング fan・Ta・sia	80人
アルビオーネコンサート	50人
ウインターコンサート	70人
文学講演会	72人

< 講座・講演会等参加状況 >

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
実施回数	25 回	31 回	18 回
参加者数 (一般)	749 人	2,189 人	1,509 人

※平成 22 年度は国民読書年、23 年度は市制施行 60 周年にあたり、大規模な講演会等を開催したため、例年より参加者数が増加している。

- (3) 市域の歴史に関する史料を調査・収集・保管し、得られた歴史情報を、様々な形で市民に情報提供・公開するため、収集した史料の概要を解説整理し、史料目録データを統合する作業に取り組み、平成 23 年度で目録データの入力が概ね完了した。
- (4) 視覚障害者向け点字・録音図書の作成を、市民団体との協働で行い、23 年度は、点字 5 タイトル 18 巻、テープ録音 26 タイトル 173 巻、デジタイズ録音 107 タイトル 107 巻を作成した。

< 点字・録音図書貸出数 >

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
点字図書	タイトル	14 タイトル	12 タイトル	11 タイトル
	巻数	33 巻	30 巻	28 巻
テープ図書	タイトル	348 タイトル	359 タイトル	391 タイトル
	巻数	2,483 巻	2,428 巻	2,531 巻
デジタイズ図書	タイトル	157 タイトル	202 タイトル	256 タイトル
	巻数	157 巻	202 巻	256 巻

- (5) 視覚障がい者向け録音図書は、市民団体との協働でデジタイズ図書⁽²⁹⁾作成を推進し、利用拡大のためデジタイズ再生機⁽³⁰⁾ 2 台を導入した。また、国交付金を活用し、大活字本や録音図書(市販分)の充実、拡大読書器⁽³¹⁾の導入を行った。

⑥評価

- (1) 図書館全体の年間個人貸出冊数は、前年度比約 1.4%減少した。平成 23 年度に利用規定を精査し、貸出冊数を 1 人 20 冊に制限した影響であるが、利用登録者数は増加しており読書人口を拡大できた。また、インターネット予約の促進により予約受付冊数が前年度比 7%増え、利用者の利便性向上に繋がった。今後もインターネット予約促進の必要がある。
- ・ (仮称) 駅前図書館の設置に係る準備作業を進めることができた。さらに平成 25 年春の開館に向け取り組みを進める。
- (2) 子ども読書活動推進事業の各講座では、3,134 人の参加があり、「赤ちゃんに絵本を贈ろう事業」では、絵本配布時期を従来の 1 歳 6 ヶ月児健診時から 4 ヶ月児健診時に切り替えた結果、早期に子ども図書室へ来館する親子が増える等の成果が見られた。団体貸出も多くの利用があり、子ども読書の環境を支えている。また、市制施行 60 周年行事として、「0 歳からのクラシック 音楽の絵本」を開催する等、行事を通じて図書館利用者の拡大を図ることができた。
- (3) 史料目録データを統合する作業は、23 年度で概ね終了した。今後、一般公開への条件整備を行い、図書館ホームページ上からの検索が可能となるよう作業を進める必要がある。
- (4) 視覚障害者向けサービスでは、市民団体との協働で順次録音図書のデイジー化を推進し、利用者の利便性向上を図り、利用を拡大した。
- (5) デイジー再生機、拡大読書器を導入し、大活字本等の充実を図ることにより視覚障害者や高齢者の読書環境を充実することができた。